

文野流

バストス週報

第二廿九号
昭和廿九年
八月廿二日
発行
DERECTOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
発行所
RUA PRES.
VARGAS 188
C. P. 112
BASTOS
誌代
一年 60¢
外部 70¢

新作

七人の侍 を見る

八月十六日より十八日迄
奥地では、唯一ヶ所上映
恵まれたバストス座

私は推賞する
去る八月十一日、日本の国会から派遣された議員一行七名が聖市に飛来した。来伯の使命は聖市四百周年祭祝典慶賀の使節及中南米へ日本移民売込準備工作といふようなことらしい。滞伯日数が少い為め奥地を廻る暇がなく、フラフラの舞臺でバストス視察を完了した。即ち八月十六日正午過ぎツツパン着。少憩後松原安太郎氏と移民問題で懇談。午後七時半より講演會。十七日バシテランテ組合種鶏場、アルッホ校、及サンジヨセ中学校訪問。吉川珈琲工場、アルト区小橋半三郎氏、オニ区隠岐重弥氏、大野養蠶場等農地見学。夜一般開放の歓迎會。十八日フラフラ製菓、其他を見学。午後一時半空路帰聖。と以上のスケジュールであった。講演會を通じ、バストス諸施設視察中の談話を通じ、歓迎會に於ける印象を通じて、バストス訪問の諸領諸氏を見るに、彼等は、少くとも使命を辱かしの様な低俗な人物でないばかりか、真面目な選良である様に思はれると私は推賞する。

○悪口を言ふばかりが能かない。
聖市の邦字新聞を見ると、さう彼等を傷ける様な筆法の記事又は投書を見るが、悪口をいふばかりが能くはあるまい。國民の血税による貴重な金を浪費として、あんな乱劇の三文議員を訪問させるなどは勿体ない。壽同家の二三を派遣する方が遙かに効果的だといふ説、議員を奥地に旅行させるにアピオンなど勿体ない。よろしくカミニオンにのせて沿道の空気を吸はせろなどといふ説、飛行機の上からアマンを俯瞰して「緑の天国」といったのは皮相の觀察だといふように、一場の足をとる説、其の他数多く、妬の嫉いばりの論評を見るが、何れも、その度量の狭さに微笑の外はない。

○理窟を付けて排撃すれば限りもないことだが、敗戦以来未だ、いまだ国力が除々に回復し、聖市四百周年祭々典慶賀使節とて、何とでも名目をつけて、やって来て、國交の是正に少しでも役立てようといふ祖國の國策だとして、議員の教育をすることは



Alfaiaataria Imperial
丸山洋服店
いようニユー・スタイル!



お返し
回虫・ギョウ虫・アモロロンを一度にくたして、いよいよ

フライガビートル

よわい子にフライガビートル
金時さんのようにふとる

一家に一本
かならず
わがはもせ

これで 鐵壁

伯國總代理店 パウリスタ製薬会社
聖市 C. P. 3656

バストス代理店
板垣薬局
西川薬局
サキ薬局

そんなにかましく在伯邦人が批難すべき問題でなく、もし文句をいふ資格のある人は誰だといふ事になると、在伯邦人に非人達だ。彼等は、お土産のほしそうな顔をしてないが、僅かな日数でアラジルが判つたやうな顔をして、お土産はアラジルを論ずるより、はましである。移民問題にしろ、通商問題にしろ、すべし國會の審議によつて決定される以上、彼ら議員に外遊の機会を与へる現地の人々と懇談せしめ、何が何故いけぬのか。ちつと位ホラを吹いたり、議員づらをしたとて、いひではないか。彼らどとて道楽に政治をやつて居るまい。眞剣の余り狂氣になつて掴み合ひもやるのである。事そのものは排撃すべきだが、その熱と元氣だけは高く買つてやり度い。

七人の侍は乱闘劇には
出演しなかつた

七も七人の侍といつても一人は法判局
第三課々長川口さんといつて外人まがい
の風貌と自林し演出をやらせたらキヤス
トの主演かも知れないが自分頼もちと卑
下して決りて出しはならない。

團長揮旗徳林氏長野県自由党同志満々
型三船敏朗に似て、いりりと人を睨む、
左司一郎氏宮崎県自由党同志型、
ては老い過ぎたり、神聖痛の故か
加藤勤十氏社会党右派愛知出身選挙区
は東京、國士型一行中一番紳士的に見え
る、労働大臣の経手さん更でなし、
上林与一郎氏山形県出身社党左派、童顔
に、髪うすく、さかん氣型、
吉川久衛氏長野県改進黨、才能辯論説
型、よく談じ、よく唄ふ、氣豪すべし、
楠美省吾氏青森少ウ辯、上林氏の山形
おう辯と双壁をなす、改進黨、三國連太
郎型、神楽坂はん子と遊んだことがある、
お才、以上六人に川口法判局を加へて七
人の侍といふ。演出企劃はフラ格業啓坦
当員加藤好之氏

問、先礼な申尋ねですが、この中に乱闘
劇に出演される方は誰々ですか
川口氏、あいたく一人も居ません
問、ではオシヨクの方は？
川口氏、そんなの居りませんよ

問、上林さん、あなたは再軍備反対の第一人
者だそうですが、たとへば若下の党が
政界のインテリゲンチアを取った時、現下
の再軍備へ移行中の諸政策はどうなる
んですか
上林氏、そこ迄論じてゆくとは六ヶ敷い
問題です

問、では近い将来若下の党の才一党となる
可能性はないのですか
上林氏、決してそんな事はありません、おそ
らく情勢は一変しますよ、私らが帰朝
する頃には右派も左派も一つになると思
ひます、今や保守党に對する國民の
批判は厳しいですから、必ず意外な發展
を見せると僕は思つてゐる

以上は池田旅館北廊下に於ける立話して
あるが、總選挙の結果果して革新派が勝
つか、保守が降参を改めて保守新党を作
つて、雌雄を決するか、何れにしても現下
のようなテロ一步前の如き政情を、
るならは、政界座のツンボサジキの吾々
若観も、日本カキにはあそをつかす

異哉、同席のナムライ諸氏は、ねがわく
はバストス座で吹いたり嘆いたりした、あ
なた方の本音を、次の選挙に打つて出て
小感情や、小イテオロギを、
いかに賠償なども百分の一に返してもら
つて百年々賦にする位頑張つて頂きたい
災々もお預するがオシヨクヤラントウに近
よらないよう。でないと貴下方を措けし

大筆の引込みがつかなくなる。(糸音)

大評判・どこでもこの話でもち切り

不二式自動

あみもの機

冬は毛糸編、夏はレース編

本機をお求め下さつて副業的に、お
仕事を、なさいます方には、私方よ
り、ごん仕事を御送りいたします。

本機をお求めの御方様には
責任を以て使用法講習いたします
(又、私方よりお求めなとら、あとも希望の
方には教授いたします)

遠方にて通学困難な方の為め寄宿の
御便宜も取計らいます

ラヤスピード時代、美しレク編がスラ
と織り出され、御家庭の美術化、御調度
の芸術化、それは、たのしいものです。
嬢さん方の必知のわざ
一度御立より下さい、そいで
製品の美さと本機の性能を
御鑑賞、ください

不二式 編物機バストス代理人
自働 眞パワリス線 教師

梶 山 米 子
バストス市 ネイスネンベニフ口街
C.P.五五



土地競賣広告

シヤーカーラ S I 号 土地競賣
いよゝ来る八月廿八日午前中

詳細は、フラ格、又は聯合日本人會へ
問合せは八月一日の週報より下さい
バストス連合日本人會

22 de Agosto de 1954

中共では又今、メーデー（没方子、シカガナイ）とマジンは御法度だ相ですが日本では今シカガナイ、マジンはやっています。事業家は自己資金の蓄積が出来ない。銀行から金を借り度いが高利でなければ融資してくれない。借るには細り下もいる。高金利と税金の爲めにアツク、の情態にあるので、これがベットの問題となり、献金が職と成ってゆく経路なりのあります。選挙費がなくて演説一本でやる人もあります。野道橋といふ友人は井戸堀代議士といはれていますが、山も田ももとはあったのだが皆使ひ果して今、井戸と堀だけこつて居るからだ。私は、はじめのハカカ馬だから、ひんぐりかへる事はない。大部分の議員は相当の金をつかっているが、本末政治家は國民の福利増進の爲めに投資すべきがあるが、選挙費は返つて来ない、手許が苦くなる、オシヨクの原因がここにあり、手許が苦くなります、これが廣範に渡って行はれたので遂に問題となつたりあります、此際日本政治家が緊張しなければ、アツクが再び生れると思ふのであります。

最後に日本の食料問題ですが、日本の米の産額六千八百万石、人口八千八百万に比して二千万石不足するので、将来スラジルの米穀生産に期待をかけて居ります。過日バルガス大統領に御目にかつた時、その事に大関心を寄せて居られた。過去二十年の邦人移民の粗放農業を改め機械農、化学農法を取り入れ肥料の問題を徹底的に改善し生産力増強を計つて食料を日本へ、日本よりは鉄鉱肥料を伯國へ交換貿易、バーター制による物々交換をする事が日伯兩國の上に非常な貢献をなすものと信じています。聖州の人口一千万人、その四%が日系であつて百%の生産を挙げているというではありません。せんが、食料問題の解決も日系諸氏の御努力によつて、いかようとも相成るのである。正し文化の源泉をなす皆様が此後も御解在を伯國の爲めに御奮闘下さる事を祈つて私の御挨拶と致します。(了)

雨降って地かたまる

十日程前の事、病院の検眼医についてとんでもないアツクが飛んだ由であるが、調べで見たら蚊の放屁くらいのも事、ある八月十四日聖市衛生局トラコーマ課長及医員ツパン市のトラコーマ係長等来植され、ツパン支部監督のもとに従来通り、バスターのトラコーマ撲滅運動をのびけることに存つた。

清瀬潔白なドット、農田哲氏は自費を投じて聖市に教回往復して此の見事を解決に当つたが、少しもたかぶる色なくトラコーマ撲滅にスラジルの玉に託しても一大悲願である。吾々の協力を、少しおたくだした追のものと違つて居る。

此の程来植した日本委員団も病院訪問の際之をきいて、いたく感激した模様である。(トラコーマを撲滅せよ)

PFAFF パーファミン

入荷→只今組立中 でございます

さすがはミシンの王者と言われるだけあって堂々たる偉容しかも優雅で高尚で

ほれほれする音楽的な運針のリズム

CASA MAEDA

前田呉服店



南米視察議員團へ抗議

バスター佛教会世話人 小林

去る八月十日夜バスター産業会館で行はれた貴団一行の講演会は日本の國會を代表するだけあつて期待も大きく聴衆八百名以上上のほつた。処が其の講演者の一人吉川代議士は吾々として聞きのがれ難きを不可解な言辭を弄され大いに聴衆の怒りを買ったと思ふのであるが、その事について私の意見を申述べて見たい。

吉川代議士曰く「日本を立つ時、スラジルには在邦人が血と汗で財へた資金を集めて廻る不届者があり、それらを訪伯族といふ」と細々と訪伯族の事をいふので、直ちに本願寺門主の事を引合にして、御門主一行が各邦人植民地を廻り、カミソリが頭にくつつかつたか、かぬ様なことをして、幾十年と財へた莫大な汗の結晶をかき集め、御門主様をも訪伯族であるかの様な、思はせぶりな講演をされた事について抗議するものである。

此の講演は聴講者の大%以上が真宗門徒である演壇上で行はれたものであり、前述の様に御門主さまの余集めの訪伯族と見なす如き説をきいた私共門徒の氣持がどの様なものであるか知つて頂きたい。更に之れが軍にバスターの邦人へだけのことならまだしも、在伯邦人一般への念の入つた言ひ草である。思慮ある代議士

バストス人の思想的な うつりかわり

7

の言として、頗る遺憾に思ふものである。貴國の方達は、兩派本願寺の法主、門主様は、どの様な御実行で皇室の御言葉をも携へられて各地を巡錫なさったか御存知か。と御尋ねしたい。又吾々移民の親戚りとして各地各官廳を歴訪され、皇室のメッセジを御言葉で以て吾々の為めに礼をのべ、て廻られし御足労を御存知かと御尋ねしたいのである。

幾方の真宗門徒、或は佛教徒は、兩派門主法主様の御来伯により、信仰の上より来る精神力によつて日に増し平和な心境を開きつゝ、ある尊き法悦は到底金錢や物質で擧げ得る低俗な心境ではないのである。此の尊き信仰心を單なる郷愁、老人の念佛位に考へ、深く研究もせず人にさきもせず、其の場の場當りの上人を誹謗するが如き言辭を弄するとは誠にゆるしがたきことと言はねばならぬ。

私は言はせぬの事ながら貴國一行に御誹駁致し度い、一俤あなた方はバストスへ何を視察に来られたか。日本の人口過剩と食料不足の泣き事を云ひ暮らされたのか。國會乱斗の言ひわけか。またある七名もの議員團が勢揃ひして来訪せらるる真意義の中、門主や法主の、こき卸し追いやられぬ程責下等の鞆には材料がないのかと伺い度い。そんな程度だから國會乱斗なども平氣でやり出すのである。七人と線にわたつて分岐視察するなら、まだしも三日間もバストスに粘つて一團の飛行機視察で帰朝早々南米移民論をまくし立てるだろうか。國會も國民も、さぞや御迷惑なことであろう。吉田首相からハカヤロリと叱られねばよいが。(了)

御断り

掲載しますか

及対意見でも筋の通つたものなら、余り感情に走り過ぎずと太にならぬ様中注意、小林氏の分ニ三三所削除しました不忠。

大宛 時局批判大講演会 中野 延期について

八月一日、十五日と二回に亘つて朝日毎日特派員大宛中野氏講演会予告を致しました。が、中野氏来伯が遅れた為め予定通りに参りません。

大毎移成三十周年記念の為、後改定録さんが上野中につき各日の中野氏と講演会日取打合せ、決定次第打電して参ることとなりて居ります。

大体八月末頃の見当です。が週報では間に合いかねるので、市中張りビラを致します。右 御承知下さい。

故竹内はその前身がどの様であらうと組合入り後は名実共に蚕種工場のリレンテとして熱心に働きたつた。ことに専務理事溝部氏の信頼は可なり厚いものがあった。しかし当時の給料は、とても安く、竹内を満足させるには程遠いものであった。にも拘はらず、彼はどこから入手するのが金使ひも荒い、風評があり、時々旅行をするので、又バクチでもやつて、いるとありなど、口を言はれたものである。

それだけの事なら大したこともなかつたであらうが、會計係が二人も居るに拘らず、一人を兼務中のものとなし、一人を無視して全金の取扱ひ、信票の事に違答嘴はじめた。即ち蚕種売上金の某金に違自ら出張する様な形勢になつたので、彼を好まぬ若手組が、何れも文句を云ひはじめたのである。一方組合の理事たちも、大抵彼の噂を耳にしたが、何れも彼を手放した。一太事、何つて軌道にのりかけた。蚕種製造にも、嶺産を来たすし、さしあつた。大連な浸蝕技術にも、支障を来たすので、多少の事は目をくろぶることにした。憶測によれば、月給を上り、代りに旅費其他の計算を然る可くこいふ事になつて居たのか、知れない。彼の年齢は当時四十歳位で未婚であつた。彼のような前身の者がありがちな情婦といふ存在もあつたのである。人間だもの、ソルレロンだもの、別にそんな事とがめるに付當らないが、それを辯護する上司の言が、若者たちの心証を害した。ようである。彼は組合にとつて大功を男である。娘の一人や二人、ひとみ供養に似た処で何程の事もある。まアさつとそんな意味であつた。やうに記憶するが、ちがつて居たら訂正する故申越され度い。

彼は人使ひが上手で、いふ人もあり、エゴもあつた。策士であつた事は確かだし、又相當なやり手であつた。もうなすかれる。いはい自分の身のまわりに蠟集する、ベンチやラサムライには、いいが骨のあり相な奴は遠く、係身術として、は当然のこと。勘であるが、こつこつ手は、いつの日に、か依魔殿的キスト、なりやすいし、公平を、ハトリとする組合のレールからは外が、たし、のとは、はれる。しかも組合はこの種蚕上場と思はぬ大金を、ほき込んでいる。これに成否は組合の運命を左右する。このう逆襲進している。で、シヤニムニ竹内を、頼んで、悪字を出さん、そのと、與まな、こに、なつて、いる時であつた。そういふ大事は、時に起つたクレイバである。

親の心子知らず、つらう人事をオッ初めたものだと溝部専務はにがいに事をした。バスレーベを計画した十六名の連中は「バスレーベの主産業は養蚕である。農家が経済的に立つたためにも、蚕種の良否いかにかかっている。しかるに組合蚕種部の現状を見るに主任竹内技師の統制直しからず。これを左に個條にして見るに、といふ新好状を組合主脳部につきつけ、作きき入れあらぬその時は、とスレーベをほのめかし、まかりなりぬと一蹴されるや、いよゝ実行にはいって二週間ばかり対峙した。此の間、猪股金九郎其他の人が調停に入ったが解決前に溝部氏が暗殺されて、スレーベ劇は若者の負けで一応切りがたい。今更とつちが悪いと言った見たところで始まるぬが、あゝ味の悪い事件であった。スレーベそのものの手段からいふと、弱者が強者に立向ふ闘争方法として、止むを得ない技術であるが組合内で起き得べき性格のものでなかつたにも係はう、そこ近行つてしまつた事は、バスレーベ産業組合の内部的崩壊の要因を孕みつゝ、あつた当時の出来ごととして何か世紀末的或は病的な印象をのこした様である。数年後組合改革に乗り出した新幹事が蚕種工場運営に關する調査をして見ると果して赤字を隠匿するカラクリが発見され、今更から無謀な経営振りに驚いたものだが、當時の主脳部にして見れば、別れぬ仕事をするや、それにして罪はあつても、之れによつて組合経営の挽回策として必死の力闘を入れた苦悶の跡は之を頼うつに忍びない。(一)

バスレーベ公会報

八月十五日第四十五回例会池田ホタル別館にて開催、出席者八名中新顔伊勢天鼓を加う。雑詠及懸詠「乾季」と合せ、得点十四点筒子十三点テエ八点孤舟、千代子等。

四点哥
列なしてうける検眼の殆どがトラコマなり吾もその一人にて 筒子
乾季埃によぶ氷果でたる町中花咲き盡るツガの並木 ケエ
儼上よりラウドスピーカーが獅子吼するウケホルギの熱辯流る 孤舟

三点哥
乾燥季も終りなるべしアサイの株に小き芽のあまたか 技美
ひたすらに雨まつ心痺木せしバラの若芽の伸び難ければ 千代子
乾燥期迎の落葉も薄くなり寂かある鉢の園味さ初のぬ 一男
雛れ家に幼き姪の夜泣きしてあつたし吾子の寧ろがぬ 霜月

一点哥
奥地町と云へど歩道にそら垣の鬼アラムに非文化と思ふ 鳴草
この乾期に耐えてリリと花枝門を咲ける藤元産科院 天鼓
千代子乾期日和になづのれば、我がその希望未来にたのむ清水

本紙は紙高につき五五年度(来年より)一辛八の針に値上げ致します。御諒承下さい。

母國觀光團募集

新造豪華船 大阪商船 ぶらじる丸
○ナントス出航 一九五四年九月廿六日予定
○横濱 上陸 同十月末日
○觀光地 東京・日光・熱海・京都・大阪・奈良
の団費 約三万五千元
の申込メロ 八月末日

國際交通觀光社 ウニベルソール

聖市 コンテ テナルセーヌス五七
郵政 二一七六

御挨拶

私儀去る七月下旬第六回目の渡伯を致し、ドランドス移民の現状をも見ても参りました。今回来伯の要件は前記ウニベルソール主値の觀光団の件につき打合の為めでありまして来る九月末ぶらじる丸で団員の方々の船中の御世話などとして傾きつゝ、帰國致します。

日本へ御用が有りませればお発前、ウニベルソール追御文通下さい。

國際交通觀光社東京駐在員
又采 原 竹次郎

(話の肩籠) コチア人

世の中には何となくサボツてやろつと、う人が案外多い。こへ行つてこいうチツポの人を見受ける。それ時間外だとか、忙しか、そんな義務はないとか。之れが、元モレアの本筋かも知れない。義務を果してこそ権利があり、義務と、権利ははなれる事はできない。口ばかり多々、実行の伴は多い世の中だ。

コチマ倉庫に働く大河内さんは何時行つても、ちよと業務を取つて、組合員の話をついてもアチ呆して居る。いつも笑顔で応接してくる。大河内さんが、大きく歩いて居るのを見たとがない。た、二人分の仕事をすまふ他の組合にも、こ、う、う人が居るたらうが、自分コチマの組合員だから、その事は知らぬ故、先が自分の組合の事を言つて見た、三次君も時間的に日長格な人で、怒りの多い者だが、働く人は大いに表彰すべし、働かない人間は少く使つて損だ、三次君のようなくは、こ、と、将来のびると思ふ。(善良生投)

小野田格植氏談

白足袋吉田茂訊問記は次どうにのせます

面白いばかりが映画に非ず
スケールの大きい 手に汗をにるる映画
とは、即ちこれ!

太平洋のわし

いよ来る八月二十七日、二十八日夜八時
お忘れなく

パン・バン・テラ・テスへ